



联合国  
粮食及  
农业组织

FOOD AND  
AGRICULTURE  
ORGANIZATION  
OF THE  
UNITED NATIONS

ORGANISATION  
DES NATIONS  
UNIES POUR  
L'ALIMENTATION  
ET L'AGRICULTURE

ORGANIZACION  
DE LAS NACIONES  
UNIDAS PARA  
LA AGRICULTURA  
Y LA ALIMENTACION

منظمة  
الغذية  
والزراعة  
للأمم  
المتحدة

#### Liaison Office in Japan

5F Yokohama International Organizations Center, Pacifico-Yokohama,  
1-1-1, Minato Mirai, Nishi-ku, Yokohama 220-0012, Japan

Tel. (045) 222-1101  
Facsimile: (045) 222-1103  
E-Mail Address: FAO-LOJA@FAO.ORG

F A O (国際連合食糧農業機関) 日本事務所  
2009年4月19日

LOJAPR09/08-No. 130

## プレスリリース

### イタリア・トレビーズでの G8 農相会合に国連の食料関係機関が参加

#### 経済危機が一層多くの人々を飢餓と貧困に押しやった

2009年4月19日、ローマ－食料安全保障を高める努力の最前線にいる国際機関は、4月18-20日にイタリア・トレビーズで開催された G8 農相会合において、経済危機が小規模農民と人々の食料獲得能力に与える影響についての懸念を表明する。

この会合は「農業サミット」とも呼ばれ、G8 農相は、国際連合食糧農業機関 (FAO)、国際農業開発基金 (IFAD)、世界食糧計画 (WFP) と国連事務総長の食料安全保障ハイレベルタスクフォースの代表を招聘し、国連がいかにこの危機に対応しているかのブリーフィングを受ける。経済危機により、より多くの人々が栄養不足、飢餓、貧困に押しやられ、国連の活動はより緊急性を増している。

「ほぼ 10 億人の飢餓人口に食料を与え、2050 年までに地球に生を受けるさらなる 30 億の人々を養うには、世界は政治的なリーダーシップと良く投資された資源の双方が必要である」と FAO 事務局長ジャック・ディウフは述べた。「世界経済を危機から救い、農村地域に住む何百万人という人々に職と所得を創出するための方法を模索している世界の指導者たちは、農業へ重点的に投資するべきであろう。」

FAO は現在 90 カ国以上において、2008 年には約 3 億 5 千万ドルを投入し、主に改良種子、肥料、農業投入材の供給と技術支援による食料生産支援を行っている。ほぼ 700 万人の小規模農民と 3,500 万人の扶養家族（大多数が女性と子ども）がこの支援の直接の恩恵を受けている。

「この G8 農業大臣の会合は、世界の食料安全保障という極めて重要な課題に取り組む全世界的な政治プロセスを開始する機会となるべきである」と国連タスクフォースの副議長でもあるディウフ事務局長は指摘した。

#### 減少する投資

20 年間農業への投資が減少した後、最近の世界サミットでは、国際社会はこの分野が開発途上国のより広範な経済成長促進の要であることを実感しているのは明らかである、と IFAD の新総裁カナヨ・ヌワンゼは述べた。

「しかし貧しい人を養うには宣言ではなく、行動が必要だ。トレビーズの会合では、世界各地の貧しく小規模な農民の声が聞き入れられ、行動へのコミットメントを持ち帰ることを確実に行いたい」とヌワンゼは述べた。

世界の極めて貧しい 14 億の人々の四分の三が農村地域に暮らす。IFAD は約 5 億の小規模農民の男女とともに、そして彼らのために、彼らが自らを養い、市場にアクセスし、気候変動に対応し、貧しい農村地域の経済成長を促進できるよう活動している。

「金融危機が、世界の最も脆弱な者たちへの食料危機の影響と複合し、これまで以上の飢餓をもたらすことになることから、**G8**のリーダーたちは食料安全保障を最重要課題としなければならない」と**WFP**の事務局長ジョゼット・シーランは述べた。「これは農業生産の増加に焦点を置くと同時に、すべての人に食料へのアクセスを保障することも含む」

昨年、**WFP**は**3,000**万人を新たに受益者リストに加えるという前例のない緊急事態の拡大を伴う食料危機に対応した。**2009**年には**1**億人以上に食糧支援する必要があると推定する。

脆弱な人々に食糧を提供すると同時に、**WFP**は様々な革新的なプロジェクトで飢餓に対応するために活動している。現金や食糧引換券の配布、小規模農民支援のための現地調達、親が子どもを学校に通わせ続けるための学校給食プログラムである。

国連ハイレベルタスクフォースの調整官であるデービッド・ナバロ国連事務次長補はトレビーズの会合の前に「我々の人々の購買力が低下するに伴い、飢餓レベルの増加を警戒する必要がある」と述べている。

「我々は、各国が小規模農業への投資を行うことを支援する準備をしなければならない」とナバロ調整官は付け加えて述べた。「この投資によって農村コミュニティや鉱山業、製造業やその他の雇用を失った都市住民に対し、景気後退の最悪の影響を逃れる機会を提供するからである。」

**G8**の代表に加え、トレビーズの会合には、ブラジル、中国、メキシコ、インド、南アフリカの**G5**農業大臣も呼ばれている。今回の成果は、**7**月にイタリアのマッダレーナ島で開催される**G8**首脳会議に持ちこまれる。

**G8**は**2008**年北海道で開催されたサミットで採択された食料安全保障へのコミットメントをフォローアップすることが見込まれる。食料安全保障はまた、先日のロンドンでの**G20**会合でも経済危機への対応の重要な部分として挙げられている。

英文 URL : <http://www.fao.org/news/story/en/item/12094/icode/>